

朝風(あさなぎ)会への  
施設整備事業費補助金

問

① 社会福祉法人朝風会が、国庫補助事業で就労継続支援B型事業所(※)として建設する椎茸菌床栽培施設の建設予定地の面積及び全体の事業費に対する市の補助割合は。  
② 施設の作業内容は。

答 (福祉課)

① 敷地面積は995・58平方メートル、建築延べ面積は509・83平方メートルである。本体工事費が1億1582万5500円である。この国庫補助事業では、補助基準額が7010万円であり、3分の2を国が、3分の1を県が補助し、市は県補助金相当額の補助を行う予定である。  
② 媛王(ひめおう)という椎茸の菌床栽培を行う



施設の建設現場 (本郡)

が、JA全農えひめ菌床センターからブロック菌床を仕入れ、栽培してできあがったものを販売する。

菌床栽培については、母体となる「なぎさ園」の理事長が今治市の来島会の理事長で、菌床栽培を先駆けて行っており、技術的なノウハウや設備については問題ない。作業内容についても前例があり、障害者に合った内容になっている。

太陽光発電システム  
設置事業費補助金

問

現在の申請件数と規模別件数は。

答 (市民生活課)

当初は、100件分を予算計上していたが、今回50件分追加計上した。規模別件数は、11月末現在で個人申請は、3割未満11件、3割から4割未満38件、4割から5割未満34件、5割以上22件で、合計105件である。法人は、国の制度が廃止になり、今年度の実績はない。

小学校の耐震補強・  
大規模改修工事

問

郡中小学校校舎及び北山崎小学校体育館の耐震補強工事の工期と予算は。

答 (学校教育課)

耐震補強工事は、24年4月から準備を行い、夏休み中に工事を計画しているが、完成は10月頃の予定である。

予算計上は、それぞれ2カ年継続事業の耐震補強・大規模改修工事、郡中小に総額1億540万円の約40%を計上し、改修内容は外壁塗装が主なものである。北山崎小は総額1億2200万円の約40%を計上し、トイレ、放送設備、屋根等を予定している。



耐震補強予定の北山崎小体育館

下灘診療所・医師住宅  
の無償貸付け

問

診療所及び医師住宅が建築された時期と施設の管理修繕の負担は。

答 (健康保健課)

診療所は昭和58年建築で、医師住宅は平成3年に旧双海町が民家を買収したもので、建築時期は確認できない。

基本は医療法人で修繕を行うが、災害等による修繕については、両者の協議で決める。

※「就労継続支援事業所」とは、障害者自立支援法に基づく就労継続支援のための施設です。形態にはAとBの2種類があり、「A型」は障害者と雇用契約を結び、「B型」は雇用契約を結ばずに、就労の機会を提供する事業です。